

キャラクター名
アンソニー・ライアー (Anthony Lyre)

プレイヤー名

シンドローム	ハヌマーン オルクス		ワークス	歌手	カヴァー	歌手
	オプション		年齢	21歳	性別	男
覚醒	渴望	衝動	解放	初期侵食率	39%	
出自	名家の生まれ	経験	大失敗	邂逅	秘密	

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値	HP	24
肉体	1	0	0			1	行動値	14
感覚	2	1	0			3	(非装備時)	14
精神	2	0	0			2	戦闘移動	19
社会	3	0	0			3	全力移動	38

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵			射撃			RC			交渉		1
回避			知覚			意志	1		調達		1
運転:			芸術: 歌	2		知識: 歌	2		情報: ウェブ		1
運転:			芸術:			知識:			情報: 地下世界		1
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
		0				

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ

所持品	

合計装甲: 0 合計回避: 0

ロイス				
対象	感情(pos)	感情(neg)	タイムス	消費
祖母	P 親愛	N 疎外感		
「アンソニー・ライアー」	P 執着	N		
真白	P 信用	N 不信感		
	P	N		
	P	N		
	P	N		
	P	N		

最大財産P: 8 残り財産P:

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果: 非オーヴァードのエキストラ化								
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果: コスト分のHPで復活								
先手必勝	2	-	常時	至近	自身	自動	-	
効果: 行動値+[LV×3]								
要の陣形	2	3	Xジャー	-	3体	シンドローム	-	
効果: 対象3体に変更。LV回								
領域の加護	1	2	Xジャー	視界	単体	自動/交渉・RC	-	
効果: 攻撃力LV×2								
エンジェルヴォイス	3	4	Xジャー	視界	単体	自動/交渉	-	
効果: C値-1、ダイス+LV個								
癒しの歌	5	2	Xジャー	視界	単体	自動/交渉	-	
効果: HPを[LVD+精神]点回復								
救済の調べ	1	5	オート	視界	単体	自動	リミット	
効果: 戦闘不能から味方1人をHP1で復活。1回。								
ハードビート	5	2	Xジャー	視界	単体	自動/交渉・RC	-	
効果: 攻撃力LV×2								
隠された世界	1	1d10	オート	視界	単体	自動	100↑	
効果: 対象が行う「対象:単体」でない攻撃の判定が行われる直前に使用する。その攻撃の対象を単体に変更する。対象は改めて選択させること。1シナリオ1回。								
七色の声	★	1	Xジャー	至近	自身	自動	-	
効果: 音を操り、自らの声を別人の声に変えるエフェクト。見破ろうとした場合<知覚>対決								
仕組まれた幸運	★	-	Xジャー	至近	自身	自動	-	
効果: ごく限定的な内容の幸運を引き寄せることができる。								
空の楽器	★	-	Xジャー	視界	効果参照	自動	-	
効果: 任意の音楽や音声を発生させるエフェクト。しっかり記憶しているなら楽曲の演奏も他者の会話内容を再生することもできる。								
蝙蝠の耳	★	-	Xジャー	至近	自身	自動	-	
効果: めちゃくちゃ耳が良くなる。10キロ先で落ちた針の音を聞くことも、地球が自転する音すら聞こえる。必要なら<知覚>判定。								
彼方からの声	1	1	Xジャー	視界	効果参照	自動	-	
効果: 雑踏の中で秘密の会話をすることも、LVキロメートル向こうまで声を届かせることもできる。必要なら<RC>判定								

一人称: 僕 / 二人称: きみ、お前、あんた、あいつ

アメリカのとて有名な音大で学びながら、プロの歌手としても活動している青年。「テレビやネットへの顔出しNG」「録音・録画も禁止」らしいが、米国ではロコミだけで人気を集めているという。実家は資産家だが、家に頼らずとも生きていけるだけのお金を自分で稼いでいるらしい。さすがプロ。熱唱しているときにオーヴァードに覚醒した。どこにも所属していないが、オーヴァードの知識は持っている(基本ルルの情報は、事件や人物の詳細以外はだいたい知ってる)祖母を見舞いにイタリアまで行った日に、行き先の書かれていない片道切符が届く。好奇心か、ただの気まぐれか、アンソニーはローマへと向かった。

◆◆◆◆
斜に構えた性格。ほどよく憎まれ口を叩きたい。(そこまでうざくならないかもしれないし、憎めないタイプじゃなくてただのうざい奴になるかもしれない……キャラの方向性が未知数です……土下座)年齢よりも幼く見えることが悩みの種？

◆◆◆◆
ライアーの綴りは「Lyre」、弦楽器という意味がある。

第3話
1.祖母 OP親愛/N疎外感

